

プロローグ 思い出を探しに

「トン、トン、トン」

ハイヒールを履いた白く細い脚が石段を踏み、音を立てた。

「みなさん、着きましたよ。こちらは、カウアイ島で最も有名なポイプビーチです。今から一時間半の自由時間がございます。時間になったらここに帰ってくださいね。それでは、解散！」